



太良町立多良小学校 学校便り 第19号

ゆたたり

学校教育目標 「元気いっぱい 笑顔いっぱい とともに学び合う多良っ子の育成」

令和2年9月24日発行 文責 校長 副島 和久

佐賀大学 教育ボランティア！



学校 HP もご覧ください

9月24日(金)から30日(木)までの5日間、佐賀大学教育学部の2年生の4名の方が教育ボランティアということで多良小学校の教育活動のお手伝いをしてれています。いずれも、将来は教職を目指している「先生のためご」であり、彼ら自身の研修も兼ねてといったところでしょうか。2週間前から検温・健康チェックなども行ってもらっており、本日から健康に気を付けて取り組んでもらおうと思っています。佐賀大学教育学部から来ていただいた4名の先生方を紹介します。

右側から順に

中村 時崇 (なかむら ときたか) 先生
 榎 康佑 (えのき こうすけ) 先生
 藤好 慶成 (ふじよし きょうせい) 先生
 眞邊 恭輔 (まなべ きょうすけ) 先生



昨今では、教員を志望する人たちが少なくなっているということもよく聞きます。「教育」という仕事に夢をもち、教職に就くことを志している大学生諸君を多良小学校としても精一杯応援していきたいと思っています。4人とも爽やかな好青年です。初日から子どもたちも親しげに話しかけていました。

5日間、どうぞよろしくお願ひします。

運動会全体練習後に教頭先生から紹介がありました。→



3時間目の授業の様子です。4名とも授業に参加し、子どもたちと進んで関わっていました。

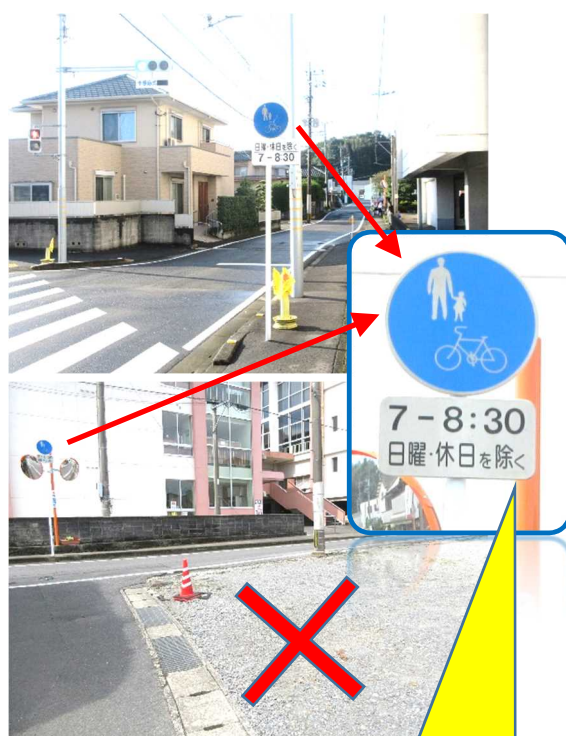


交通安全に関わっての大切なお願い

先日、鹿島警察署から多良小学校にご指導の電話がありました。内容は、(特に雨の日と思いますが)学校周辺まで子どもを送迎される車が路上や交差点周辺に停車して非常に危険であり、子どもが乗り降りするために道路を横切ったりするので、事故を起こしそうになる。ぜひ、何とかしてほしいという一般通行者からの通報が鹿島警察署にあったとのことでした。



また、9月13日(月)に交通安全アドバイザーの方に学校周辺の道路等を見ていただいたときに、学校西側の道路(山下文具店や給食センターの前の道路)は、平日の朝の7時から8時30分の時間限定で歩行者、自転車専用となり、生活道路としての許可のない方の通行は禁止されているとのことでした。したがって、正門付近の空地まで車を乗り入れて、子どもさんを送ってこられる車も全て違反になるとのご指導でした。正門付近の空地で子どもを下ろされると、車から降りた子どもが道路を横切るタイミングで次の車が入ってきたりして、非常に危険なときもありました。



特に雨の日などは子どもも傘をさしていたり、濡れまいと急いでいたりしているので、一層危険です。

基本的に、雨の日も子どもたちが自分で登校できるようにご指導していただきたいというのが学校からの第一のお願いですが、どうしても、車による送迎が必要な場合は、給食センター跡地の駐車場にきちんと駐車し、安全に気を付けて乗り降りされるようにしてもらえませんか。

太良交番でも、雨天時などは学校周辺を重点的に、交通指導等を行っていただくようになってきているそうです。子どもたちの安全のためにもご協力をお願いします。



この標識より先、普通自転車と歩行者に限って通行することができます。ただし、通行許可を得ている車両は通行することができます。

一人一台タブレット端末を活用した授業

太良町の小中学校においても、昨年度、国のGIGAスクール構想に沿って、一人一台のタブレット端末が整備されており、現在は、各学年ともに創意工夫をしながら活用しているところです。多良小学校の5年生では、将来的なオンライン授業の実施を見通して、模擬オンライン授業を実施しています。担任の樋口先生が教室で実施する授業に、子どもたちは別室でタブレット端末を通して参加していました。

